

平成22年度（第41期）

事業報告書  
収支決算書

財団法人岐阜県産業経済振興センター

# 事 業 報 告

2008年9月のリーマンショックで落ち込んだ世界経済は着実に回復を続けていますが、一方で原油価格の高騰やヨーロッパのソブリンリスク問題など、直面するリスク要因も山積みであり、世界全体の景気回復が阻害されることもありうる状況です。

我が国においては、直近の内閣府の月例経済報告が、「景気は、東日本大震災の影響により、このところ弱い動きとなっている。また、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。」との基調判断を示しているように、持ち直しに向けた動きがみられ足踏み状態を脱しつつあった景気が、生産、輸出、企業収益、個人消費のいずれも弱い動きとなり、電力供給の制約やサプライチェーン立て直しの遅れなどの下振れリスクもあって、厳しい雇用情勢の中、先行き不透明な状況となっています。

岐阜県内においても、東日本大震災の影響により当面弱い動きが続くと見込まれますが、夏場の電力供給に一部不安はあるもののサプライチェーンの回復とともに、少しずつ回復の兆しも見え始めています。デフレの影響や厳しい雇用情勢の続く中、県内中小企業には、更なるコストカットに向けた努力が求められると同時に、CO<sub>2</sub>排出削減や再生可能エネルギーへの転換促進など環境への対応の必要性が高まっていることから、一層の企業努力が求められる状況となっています。

このような状況の中、県内産業の活性化のためには、中小企業の技術力の向上や人材育成といった経営基盤の強化に努めることはもとより、グローバル化や情報化、環境への配慮といった課題への対応の必要性が今まで以上に求められています。

このため、当センターは中小企業支援の中核的機関として、中小企業の直面する様々な経営課題の解決に向けたワンストップサービスを徹底することにより、中小企業の経営革新、新事業展開へ向けた取組を強力に支援しています。

平成22年度は、「モノづくりセンター」において、試験研究機関や県内大学、他の支援機関等との緊密な連携をとりながら、県内企業への直接訪問や窓口相談を行い、企業がかかえる課題や問題の解決にあたりました。企業ニーズの高い技術向上の課題に対しては、戦略的基盤技術高度化支援事業を中心に企業の技術強化を推進しました。また、新工法・新技術展示会や広域商談会の開催により販路開拓を推進し、デザイン事業部でも、オリベ想創塾推進事業でデザインを軸として新製品の開発を支援するとともに、MIJP（メイド・イン・ジャパン・プロジェクト）との連携事業では、東京において県産品のテストマーケティングの場を設けるなど、販路開拓に注力しました。

「地域産業支援センター」では、地域活性化ファンドや農商工連携ファンドなど基金を活用した助成金、起業の支援、設備導入等の資金支援、グローバル化に対応した海外ビジネス個別相談や海外人材育成、景況調査をはじめとする調査研究を行うとともに、環境問題に対応する「グリーンビジネス創出プロジェクト」や県内産品の海外市場展開の契機を提供する「エクスポート・ギフ21戦略事業」を推進しました。

「人材チャレンジセンター」においては、雇用情勢が一段と厳しい状況に陥る中で、若年失業者やニート・フリーター、労働意欲はあっても就業に結びつかない中高年齢層、再就職を目指す女性をなど、年齢に関わりなく正規採用を望む求職者の就業活動支援の拠点として、就業相談、就活セミナー、求人情報の提供等のサービスを展開し、ミスマッチにより人材確保に悩む中小企業の雇用を支援しました。

## I 法人の概況

- 1 設立年月日 (沿革)
- |           |  |
|-----------|--|
| 昭和45年4月1日 | (財団法人岐阜県中小企業設備貸与公社設立)  |
| 昭和47年4月1日 | (財団法人岐阜県下請企業振興協会設立)  |
| 昭和49年4月1日 | (財団法人岐阜県シンクタンク設立)  |
| 昭和52年4月1日 | (財団法人岐阜県中小企業設備貸与公社と財団法人岐阜県下請企業振興協会を統合し、財団法人岐阜県中小企業振興公社に改組)     |
| 平成7年4月1日  | (財団法人岐阜県シンクタンクの名称を財団法人岐阜県産業経済研究センターに変更)                        |
| 平成12年4月1日 | (財団法人岐阜県中小企業振興公社と財団法人岐阜県産業経済研究センターを統合し、財団法人岐阜県産業経済振興センターとして発足) |
| 平成16年4月1日 | (人材チャレンジセンター部門を新設)   |
| 平成20年4月1日 | (モノづくりセンターの設置、財団法人岐阜県産業デザインセンターをデザインセンター部門として統合)               |

## 2 目的

当センターは、岐阜県の産業経済に関する調査及び研究を実施するとともに、中小企業に必要な情報事業を総合的に行い、創業及び経営基盤の強化、経営の合理化・安定化、新産業の育成その他中小企業の経営環境を改善するための事業の推進を図り、もって岐阜県の産業経済の健全な発展に寄与することを目的とする。

## 3 事業内容

- ① 産業経済に関する調査及び研究の実施
- ② 中小企業に対する情報の収集及び提供並びに中小企業の情報化の促進及び支援
- ③ 中小企業の創業及び経営基盤の強化の促進並びに経営の合理化・安定化の促進に関する事業
- ④ 新産業の育成に関する事業
- ⑤ 中小商業の活性化に関する事業、中小企業の振興に関する事業その他地域経済の活性化に関する事業
- ⑥ 求職者（若者・中高年齢者）の人材育成、就職支援に関する事業
- ⑦ 特定鉱害復旧に関する事業
- ⑧ 環境に配慮した企業活動の促進に関する事業
- ⑨ 産業の振興、地域振興等のためのイベントの実施並びに支援に関する事業
- ⑩ デザインを軸とする地場産業企業の新商品開発及び販売促進支援並びに企業内人材の育成に関する事業
- ⑪ その他この法人の目的達成に必要な事業

## 4 所管官庁に関する事項

岐阜県商工労働部商工政策課

## 5 会員の状況

種 類	当期末	前期末比増減
賛助会員	法人74名	-5名
	個人39名	-4名
合 計	113名	-9名

## 6 主たる事務所の状況

主たる事務所：岐阜市藪田南五丁目14番53号 県民ふれあい会館10階

## 7 役員等に関する事項

平成23年3月31日現在

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	担 当 職 務 ・ 現 職
理 事 長	豊 田 良 則	常 勤	
専務理事	三 好 忠 博	常 勤	
理 事	篠 田 徹	非常勤	岐阜県議会議員
理 事	高 木 貴 行	非常勤	岐阜県議会議員
理 事	石 川 道 政	非常勤	岐阜県市長会会長
理 事	赤 塚 新 吾	非常勤	岐阜県町村会会長
理 事	堀 江 博 海	非常勤	岐阜県商工会議所連合会会長
理 事	岩 田 義 文	非常勤	(社)岐阜県経営者協会会長
理 事	遠 藤 宏 治	非常勤	(社)岐阜県経済同友会筆頭代表幹事
理 事	若 林 一	非常勤	岐阜県商工会連合会会長
理 事	辻 正	非常勤	岐阜県中小企業団体中央会会長
理 事	森 賢 二	非常勤	岐阜県商店街振興組合連合会理事長
理 事	高 田 勝 之	非常勤	日本労働組合総連合会岐阜県連合会副会長
理 事	高 田 幸 三	非常勤	岐阜県信用保証協会理事長
理 事	岡 田 忠 敏	非常勤	岐阜県農業協同組合中央会会長
理 事	牛 込 進	非常勤	(社)岐阜県工業会会長
理 事	杉 山 幹 夫	非常勤	(株)岐阜新聞社代表取締役会長
理 事	谷 田 育 子	非常勤	岐阜県異業種グループ交流推進協議会(WING)会長
理 事	岡 本 知 彦	非常勤	岐阜県機械金属協会会長
理 事	松 原 一 廣	非常勤	岐阜県繊維協会副会長
理 事	北 村 正 敏	非常勤	岐阜県刃物産業連合会会長
理 事	澤 村 温 也	非常勤	岐阜県紙業連合会会長
理 事	宮 川 憲 太 郎	非常勤	岐阜県陶磁器産業連盟副会長
理 事	児 玉 栄 一	非常勤	岐阜県プラスチック工業組合理事長
理 事	北 野 茂 樹	非常勤	岐阜県食品産業協議会会長
理 事	北 村 齊	非常勤	協同組合飛騨木工連合会理事長
理 事	神 山 公 一	非常勤	(一般社)ワールドオリベデザインフォーラム会長
理 事	森 本 博 昭	非常勤	岐阜大学産学官融合本部長
理 事	福 井 辰 己	常 勤	地域産業支援センター長兼務
理 事	砂 田 博	常 勤	モノづくりセンター長兼務
理 事	牧 野 満	常 勤	戦略企画本部長兼務
理 事	野 田 豊	常 勤	人材チャレンジセンター長兼務
監 事	福 丸 伸 一	非常勤	(株)商工組合中央金庫岐阜支店長
監 事	阿 部 成	非常勤	(株)日本政策金融公庫岐阜支店長兼国民生活事業統括

## 8 職員に関する事項

平成23年3月31日現在

	常 勤 職 員 数		非 常 勤 職 員 数		総 計	
		前 期 末 比 増 減		前 期 末 比 増 減		前 期 末 比 増 減
男 性	42名	-4名	35名	-10名	77名	-14名
女 性	6名	-2名	19名	-7名	25名	-9名
合 計	48名	-6名	54名	-17名	102名	-23名

## II 事業の状況

### 1) 事業の実施状況

#### 1-1 モノづくりセンター事業(事業推進部)

##### (1) モノづくりコーディネーター設置事業

モノづくりセンターにコーディネーター18名を設置し、産業支援機関や試験研究機関等と連携を図りながら、研究開発から商品開発、販売・販路開拓まで総合的に支援しました。

・企業等相談件数：2, 270件（うち、出張相談件数：1, 821件）

##### (2) アドバイザー派遣事業

中小企業の抱える諸問題（経営・技術・IT等）の解決を図るため、民間の専門家を企業に派遣し、適切な診断・助言を実施しました。

・派遣企業数（延べ）：81社 ・派遣回数（延べ）：353回

##### (3) 事業可能性評価委員会事業

県内中小企業の要請に応じ、その事業の有望性、技術の先進性など多様な側面から事業化の可能性を審査・評価するとともに、継続的な支援を行い、新事業展開・新製品開発を促進しました。

・第1回事業可能性評価委員会

開催日：平成22年11月26日（金）

評価申請企業数：10社 A評価（事業可能性大）企業数：7社

・事業可能性評価企業情報交換会

開催日：平成23年3月11日（金）

参加者：平成14年度～平成22年度評価認定企業26社

##### (4) 支援体制整備事業

事業を円滑に行うため、民間専門家、関係団体などとの連携体制の整備や支援体制のPR、啓蒙普及活動を行いました。

・専門家の登録数：204名

県内中小企業者の創業・経営革新支援等に関係する機関との積極的かつ効果的な連携を図るため、会議を開催しました。

・「モノづくり」産業支援機関連携会議

第1回 開催日：平成22年7月13日（火）

参加者：13機関18名

##### (5) セールスステップコーディネート事業

営業力の弱い中小・小規模企業の販路拡大を図るため、セールスステップ活用を推進するためのセミナーを開催すると共に、希望企業に対してマーケティング企画のブラッシュアップやセールスステップとのマッチングを実施しました。

・販路開拓支援セミナー

（開催日）平成22年6月21日（月）

（開催場所）県民ふれあい会館 展望レセプションルーム（参加者）74名

・第1回：商談会参加企業 6社 → マッチング会参加企業 2社

・第2回：商談会参加企業 5社 → マッチング会参加企業 1社

##### (6) 地域中小企業知的財産戦略支援事業

中小企業の経営戦略の一環としての知的財産の戦略的活用を促進するため、戦略策定等を実施する県内企業に対して、知的財産専門家を派遣し支援しました。

・支援企業 6社 ・専門家延べ派遣回数 70回

##### (7) 戦略的基盤技術高度化支援事業

県内中小企業及び大学・試験研究機関が共同で行っている下記研究開発案件の管理法人として、研究開発の運営・管理を行いました。

- ①「高硬度ハイテンションボルトの精密転造加工を可能とする平ダイス製造技術の開発」  
(実施期間：平成20年度～22年度)  
ボルト素材の軽量化・ダウンサイズ化にともなう高強度化および品質向上を図るため、高硬度材料を用いた、ハイテンションボルトを製造する転造ダイス製造技術の研究開発を実施しました。
- ②「割型構造のボルトレス締結方式によるプレス金型製造技術の確立」  
(実施期間：平成20年度～22年度)  
金属部材のプレス加工工程における型交換や金型メンテナンス等の時間短縮を図るためキー構造によるボルトレス締結プレス金型の製造技術研究開発を実施しました。
- ③「多品種小ロット生産に対応した多層ブロー成形を効率的に行えるハイブリッド構造のダイヘッドの開発」  
(実施期間：平成21年度～23年度)  
ブロー成形品の高付加価値化・加工費用減に対応するため、多層ブロー成形に使用されるダイヘッドの小型軽量化と省エネ型押出機の開発によって、多層ブロー成形の高効率かつ高品質、低コスト化の研究開発を実施しています。
- ④「熱可塑性樹脂と熱硬化性樹脂のハイサイクル三層成形を可能とする複合金型の研究開発」  
(実施期間：平成21年度～23年度)  
プラスチック成形品の高付加価値化・低コスト化に対応するため、射出成形において同一成形システム内で熱特性が相反する熱可塑性樹脂（2材）と熱硬化性樹脂（1材）の計3材の成形を可能とする成形金型システムの研究開発を実施しています。
- ⑤「機械設備類の省力化・小型化を可能とする複動ダイセットを用いたバリなし鍛造による複雑形状部材の低コスト量産化技術の開発」  
(実施期間：平成22年度～23年度)  
自動車部品の低コスト化に対応するため、熱間鍛造加工において材料歩留まり95～100%とするネットシェイプ成形を可能とする熱間高速閉塞鍛造による量産化の開発により、金型寿命の向上、鍛造用機械の小型化も実現し、従来のものより約30%コストを低減を目指し研究開発を実施しています。
- ⑥「厚板・板鍛造のネットシェイプ成形を可能とするセラミックダイスによるドライ加工技術の確立」  
(実施期間：平成22年度～24年度)  
自動車部品のプレス加工では、加工精度を維持しながら短納期化・低コスト化への対応及び複雑形状及び一体成形が求められている。そのため金型ダイスにセラミックを用いた無潤滑での厚板鍛造技術の開発を目指し研究開発を実施しています。
- ⑦「生体適合性材料（チタン合金）のマイクロフォーミングによる鍛流線で刃先を強化した医療用メスの開発」  
(実施期間：平成22年度～24年度)  
医療器具製造において、鍛造加工により最終に近い形状をつくり、表面処理技術とあわせて鍛流線を刃先に生かすことでチタン合金などの材質であっても鋭利な刃先の強度を上げることができるよう、手術の低侵襲化を実現する医療用メスマイクロフォーミング技術開発を目指して研究開発を実施しています。
- ⑧「超寿命化と適材適所の機能付与を目指す次世代金型製造技術の開発」  
(実施期間：平成22年度～24年度)  
金型の低コスト化（超寿命化：従来比10倍）・省資源化に対応するため、放電表面

処理加工と超精密研削加工を組み合わせることにより、金型部品には不可欠な靱性・硬度・耐摩耗性・耐腐食性等に優れる高機能・高付加価値金型重要機能部品加工の研究開発を行っています。

- ⑨「セラミックスシート（チップ抵抗器基板）への微小ピッチ、極微細孔の精密打ち抜き金型の開発」

（実施期間：平成22年度～23年度）

従来の製品比で面積：1/3、穴面積：1/4、連結穴数：3倍等々といったダウンサイジングニーズに対応したIT機器には欠かせないチップ抵抗器用基板の量産工法として、微小ピッチ、極微細孔の精密打ち抜き金型の研究開発を実施しています。

- ⑩「スパッタ成膜用低酸素含有不純物共添加酸化亜鉛系粉末製造技術の開発」

（実施期間：平成22年度～23年度）

高温、多湿使用環境下において高い安定性を有する低抵抗率酸化亜鉛系透明導電膜のスパッタ成膜技術を確立し、ターゲット製造に最適な酸素含有量の低い不純物共添加酸化亜鉛系粉末の製造技術開発を実施しています。

- ⑪「ホットプレス法によりCFRP製三次元大型形状品の高精度、高効率成形を可能とする、低熱歪み金型の開発」

（実施期間：平成22年度～23年度）

航空機部品を中心に採用が進んでいるCFRP部材の型成形における高精度・複雑形状化に対応するため、高精度、高効率金型成形（低膨張合金）の適正溶接方法等の技術開発を実施しています。

- ⑫「航空機部材の耐摩耗性・耐食性を向上するHVOF溶射を用いた高効率なWC皮膜処理技術の確立」

（実施期間：平成22年度～23年度）

航空機部品に適用する新たな溶射技術を開発、工程削減を図りつつ、安定した皮膜形成技術及び品質の向上、低コスト化を同時に実現するための研究開発を実施しています。

- ⑬「航空機部品の薄肉軽量化及び、信頼性向上に対応した振動制御機能を有する高精度高能率加工技術の開発」

（実施期間：平成22年度～23年度）

航空機部品の薄肉化に対応するため、加工上課題となる切削振動に対して、切削工具及び部品等の振動特性をデータベース化して、自律振動制御機能を備えた高精度高能率加工技術を開発する。

- ⑭「難加工材の三次元形状を超精密に創成する丸プレート方式によるプレス金型製造技術の確立」

（実施期間：平成22年度～23年度）

自動車部品のプレス加工では、加工精度を維持しながら短納期化・低コスト化への対応及び複雑形状及び一体成形が求められている。この様な環境に対応するため「金型の自己調芯を可能とする高精度な嵌め合いを具備したシンプルな金型構造」を確立するための研究開発を実施しています。

- ⑮「低振動化・温度自律補正機能を有した、超精密加工機械の開発」

（実施期間：平成22年度～23年度）

金型部品の加工精度向上のため、加工機械に振動対策、温度対策を施すことにより、加工の形状精度を1μmレベル以下に、表面粗さの精度を将来的に0.1Sレベル以下に加工することが可能な新たな超精密加工機械を開発しています。

- ⑯「エンブラを用いた高比剛性部材（熱可塑性樹脂ハニカム）の製造技術開発」

（実施期間：平成22年度～23年度）

自動車部品等の軽量化のために採用されている樹脂素材を高強度樹脂にグレードアップし、ハニカム構造を採用した製品の連続成形技術の確立を実施しています。

(補完研究：受託事業期間を終了し補完的に継続研究を行っている案件)

①「新素材（炭素繊維）に対応した切削加工技術の開発」

航空機機体材料として活用される「炭素繊維複合材料（CFRP）」の高効率、高精度加工技術確立のため、加工機械、工具、加工条件の研究開発を実施しました。

その結果、航空機機体材料として採用されるための、目標値（精度、加工長、穴数）を達成するとともに、CFRP加工にかかる加工機械、集塵技術、工具開発等の周辺技術の高度化を図ることができました。また、航空機以外にも今後自動車や産業機械部材用として採用されることが期待されています。

②「三次元形状の歯車加工技術の開発」

動力伝達効率が高く、マスターギヤーレベルの高精度非単純形状歯車加工技術開発のため、加工技術及び機上計測技術の開発を実施しました。

③「高精度金型製造技術の開発」

金型製造工程における仕上げ加工削減並びに成形工程の成形プロセス及び固化プロセスの短縮化等、技術開発により高精度・低コストの金型製造技術の開発を実施しました。

④「難切削金属材料に対応した切削加工技術の開発」

航空機機体材料として活用される「炭素繊維複合材料（CFRP）」の成型用金型等に用いられる難削材（インバー材及びチタン材）の加工に係る適正工具の開発並びに高速切削加工技術の確立と、インバー材の溶接技術の確立に係る研究開発を実施しました。

⑤「多面拘束型ピン方式による高精度位置決め技術の開発」

工作機械での部品加工の高精度化に対応するため、位置決めを使用されるピン／ブッシュに関し、弾性変形を活用することにより密着性を高めた、多面拘束型ピン方式による高精度位置決め技術を実施しました。

⑥「コンパクトで高性能な減速機の研究開発」

自動車シートの角度調整機構として組み込まれている差動遊動歯車方式の耐久性、安定性、快適性を高めるため、新しい減速機構開発を実施しました。

⑦「環境に配慮した離型剤不要・長寿命ダイカスト金型の開発」

金属部材の製造プロセスにおけるコスト抑制のため、また環境にも配慮した、離型剤を使用する必要が無い長寿命なダイカスト用金型の開発、また離型剤レスのダイカスト製造法の確立を実施しました。

⑧「ジャガードモケット織物の高感性化・省力化生産技術の開発」

デザイン性の高いモケット織物を市場に受け入れられるコストで生産するため、電子タグを用いてパイル糸のボビン1本1本の管理を実現する生産システムを開発し、デザイン性の高いモケット織物を効率的に生産する技術開発を実施しました。

(8) 地域イノベーション創出研究開発事業

産学官で研究体を組織し、最先端の技術シーズをもとに新製品開発を目指す実用化技術の研究開発を支援し、新産業・新事業の創出と地域経済の活性化を目指しました。

①「高熱伝導新素材CMA Cの生成およびダイカスト成形法の開発」

(実施期間：平成21年度～22年度)

高熱伝導性をもつ炭素繊維とアルミ合金との複合材料CMA Cの生成法、及び、量産面・生産コスト面で優れたダイカスト技術を応用した成形法の技術開発を実施しました。本技術は、地上輸送機器や情報家電への適用が期待されます。

②「大型・厚板CFRP部材の革新的簡易RTM成形技術の研究開発」

(実施期間：平成22年度～23年度)

大型かつ厚板のCFRP構造部材を油圧プレスやオートクレーブなどの高価な加圧設備を使用することなく、低コストで高品位に製造可能な革新的簡易RTM成形技術を開発する研究を実施しています。本技術は、航空機用部材等への適用が期待されます。

(9)「ムダ取り」推進事業

モデル企業として採択された6社が実施するコンサルや専門家の支援による「カイゼン」活動に対して助成するとともに、各企業の活動内容に関する発表会を開催し、企業間の情報交換とともに、連携推進を図りました。

また、「カイゼン」活動に関心がある県内中小企業者を対象に、カイゼンの基礎知識や導入方法習得のために、セミナーを開催しました。

・助成金事業 交付決定企業 5社

・「ムダ取り」推進事業活動発表会

(開催日)平成22年4月26日(月)

(開催場所)県民ふれあい会館 14階レブションルーム (参加者)67名

・カイゼン推進研修会

第1回

(開催日)平成22年7月9日(金)～7月30日(金)のうち5日

(開催場所)大垣市情報工房 5階 セミナー室 (参加者)34名 (7/9)

第2回

(開催日)平成23年1月21日(金)～2月4日(金)のうち5日

(開催場所)岐阜県可児工業団地協同組合会館 大会議室 (参加者)16名 (1/21)

(10) 中小企業応援センター事業

経済産業省委託事業として、中小企業の日常的な経営支援に取り組む支援機関の経営支援能力を補完・強化するため、その後方支援機関の中小企業応援センターを整備。応援コーディネーター8名を配置して、地域内外の支援機関等と連携し、各種施策を有効活用しながら県内の中小企業ニーズに応じて、経営革新や新連携、地域資源活用、農商工連携、創業、事業再生、事業承継等の支援を行いました。

・相談件数 1,237件

・応援専門家派遣 529件

・施策活用 114件

・セミナー参加 402名

(11) 地場産業振興事業

岐阜県内の地場産業の育成と振興を図るため、食品ビジネス支援、次世代産業セミナーの開催及び韓国陶磁器ニーズ調査等を行いました。

・食品ビジネス支援プロジェクト 1回

・次世代産業セミナー 3回

・韓国陶磁器ニーズ調査 1回

・瑞浪プロジェクト(陶磁器産業振興) 3回

(12) ビジネスプラン発表会開催事業

中部圏の投資家や融資関係者等を対象として、愛知県、岐阜県及び三重県内の中小・ベンチャー企業の事業のPRを通じて資金調達、技術提携、販路開拓等の足がかりとし、新事業の育成を図るための発表会を実施しました。

・ビジネスプラン発表会 in なごや2011

(開催日)平成23年3月4日(金)

(開催場所) 愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 11階

(内容) ビジネスプラン発表会 (発表企業数: 12社)

個別展示・商談・資料コーナー

(参加者数) 137名

(13) 取引あっせんネットワーク事業

県内企業の受注拡大を図るため、当センターホームページで「受発注あっせん情報」を発信することにより、発注企業と中小企業の製品情報等のマッチングを支援しました。

(14) 企業情報等収集提供事業

県内外の発注企業へ常時訪問し、発注計画を調査して発注開拓を行うとともに、その情報を「産経センターメールマガジン・インターネット等」を通じて県内中小企業に提供しました。

平成22年度 取引あっせん事業実績

項 目		実 績 数	項 目	実 績 数
登録企業数 (22年度)	発注企業	3企業	発注開拓実態調査 (2月18日 500社へ発送)	回収 112社 (回収率 22.4%) ・発注有り 45社
	受注企業	22企業		
登録企業数 (累 計)	発注企業	1,472企業		
	受注企業	3,041企業		
登録総数	計	4,513企業		
あっせん件数		1,175件		
成立件数		95件		
成立当初受注金額		59,039千円		

①発注企業情報収集

専門調査員が企業訪問を常時行って、受発注の情報を収集し、その情報を県内中小企業に提供しました。

・設置専門員 1名 ・企業訪問件数 172件

②発注開拓推進

関東から関西一円の発注企業に対し、発注内容の実態調査を行い、発注有りとする企業を訪問して発注品の確保を図ると共に、県内企業に対してあっせん紹介を行いました。

③情報提供

産経センターメールマガジン、インターネット等を通じて受注・発注希望企業の情報及び講習会・講演会開催等の情報を提供するとともに、中小企業の振興に関する制度等の普及を図りました。

(15) 商談会等開催事業

①「マッチングフェアinなごや2010」

中小企業の広域的な受注機会の増大と新規取引先の開拓を支援するため、県内外から発注企業を迎え三県(愛知、岐阜、三重)合同の広域商談会を開催しました。

・開催日 平成22年9月10日(金)  
開催場所 愛知県産業労働センター  
発注企業 103社 受注企業 381社  
商談件数 1,036件

②「ビジネス商談会inぎふ2011」

県内企業の受注量確保のため、発注企業と受注企業が個別面談する商談会を開催しました。

・開催日 平成23年2月14日(月)

開催場所	じゅうろくプラザ		
発注企業	23社	受注企業	76社
商談件数	126件		

③「マッチングキャラバン」

県内中小企業を業種別等のグループに編成し、首都圏等の発注企業へアピールする場を提供しました。

- ・三菱重工業(株)へ豊友工業(株)ほか9社と訪問
- ・ハマプロト(株) (小島プレス工業(株)系) へ日電精密工業(株)と訪問

(16) オープン・イノベーション促進事業

新商品開発 (オープン・イノベーション) や異業種を含めた企業連携による新分野進出を支援するために次世代分野 (自動車、航空機) の研究会・セミナーを開催しました。

また、県内中小企業の研究成果を発表する新技術・新工法の展示会を開催しました。

①「次世代自動車関連分野」

- ・金属プレス技術講座 全5回 参加企業数：14社

②「航空機分野」

- ・CFRP最新動向セミナー 参加人数：81名
- ・CFRP研究会 全4回 参加企業数：4社

③「岐阜県新技術・新工法展示会」

- ・三菱電機(株)名古屋製作所 (12/13、12/14) 出展企業：19社 来場者391名
- ・トヨタ自動車(株) (1/27、1/28) (財)三重県産業支援センター共催  
出展企業：岐阜県28社、三重県23社、来場者1,729名

(17) 下請かけこみ寺相談事業

「下請かけこみ寺」相談窓口を設置し、企業間取引に関する相談業務・ガイドライン啓発業務を行いました。

- ・相談件数 56件
- ・下請適正取引ガイドライン説明会  
2回開催 (11/9、11/18) 参加者：43名

(18) 地場産業販売力強化人材育成事業 緊急雇用対策事業

求職者の就職促進と地場産業の販路拡大、取引拡大に向けた販売力強化を目的として、求職者2名に対しOJTとOff-JTを実施し、地場製品の販売力を強化できる人材の育成を行いました。

## 1-2 モノづくりセンター事業(デザイン事業部)

(1) 新商品開発支援事業

実践的なワークショップ形式で商品開発のプロセスを習得する「商品開発プロセス実践講座」と、新商品開発を通じ人材・ブランド育成を実践的に支援する「オリベ想創塾事業」により、企業の商品開発力の向上支援を行いました。

<商品開発プロセス実践講座>

テーマ：「ヒット商品を創造する『商品企画七つ道具』」

開催日：平成23年1月9日(日)～3月6日(日)のうち5日間

参加者：16名

<オリベ想創塾事業>

各企業と個別にプロジェクトチームを結成して、マーケットインの視点に立った商品の企画（入口）からデザイン開発、流通プロモーション（出口）までの一連のステップをトータルに捉えた実践的な「モノづくり講座」を実施しました。また、企業のオリジナル商品を開発するとともに、こうした実践的な活動を通して、企業内人材の能力開発や人材育成を行いました。

①市場ニーズに即した商品開発支援

第一線で活躍するデザイナー等の参画を得て、企業の独自技術を活用しながら、市場ニーズに即した商品開発を行い、企業ブランドの構築に寄与しました。

②商品企画に関する企業内人材の育成支援

市場分析や商品企画のスキル（経営戦略、顧客ニーズ分析、販路設定、事業計画作成等）を実践的な活動を通して習得することによって、企業内人材の能力開発を促し、企業の継続的な自社ブランドの商品企画に必要な基礎体力を醸成しました。

③産地・地域ブランドの育成支援

統一テーマのもとに、複数企業（産地内の複数企業）が協働して新商品開発・販売促進活動を行うプロジェクト「産地プロジェクト」を企画運営し、消費者や小売店バイヤー等の認知度を高め、産地としてのブランド力向上を推進しました。

\*オリベ想創塾実施実績

- ・開催講座 3講座
- ・参加企業等 11企業・1産地
- ・開発支援商品 21商品（地酒、刃物、イス）

(2) 流通支援事業

都内有力小売店や百貨店などを活用した市場とのコミュニケーションの場の提供や、流通事業者とのネットワーク構築のサポートを通じ、県内企業の販売促進・販路拡大に繋がる事業を実施しました。

①メイド・イン・ジャパン・プロジェクト株式会社との連携協定に基づく事業

東京ミッドタウン内のライフスタイルショップ「THE COVER NIPPON」店舗で、常設の県産品コーナーを設置するとともに、テストマーケティングを実施しました。

また、県内のモノづくり産地や企業を巡る「産業観光ツアー」を実施し、県内企業の商品開発力向上及び販売促進、ビジネススキル向上、ブランド発信とトータルな支援を行いました。

	ツアー名	日程	参加者
1	「飛騨・高山」	7月31日～8月1日	21
2	「美濃焼をめぐる、うちわの旅」	9月18日～19日	20
3	「美濃和紙の旅」	11月27日～29日	28
4	「関、郡上の旅」	3月11日～12日	10

- ・商品開発、流通セミナーの開催

4回開催 参加者：226名

②百貨店企画販売展

有力百貨店において、岐阜県のブランドメッセージを発信し、消費者とのコミュニケーション活動を展開するとともに、常設販売へと繋げる活動を実施しました。

(タイトル) かみみの

(実施日) 平成22年6月2日(水)～15(火)日

(場所) 三越名古屋栄本店

(出展企業) 美濃和紙産地企業5社・約300点

(タイトル) 飛騨・美濃 冬じたく  
(実施日) 平成22年11月24日(水)～30日(火)  
(場 所) 三越福岡店  
(出展企業) 23社・約350アイテム

### ③県内イベント展

県内各機関が実施するイベントに参加し、県民に地産地消の重要性を喚起しました

#### ・ORIBEX展

(実施日) 平成22年7月16日(金)～19日(月)  
(場 所) セラミックパークMINO  
(出展企業) 8社 (来場者数) 約5,000名

#### ・高山秋の産業文化フェスティバル

(実施日) 平成22年10月29日(金)～31日(日)  
(場 所) 飛騨・世界文化センター  
(出展事業) 3社 (来場者数) 約3,000名

### ④岐阜県物産展

インターネットショッピングモールサイトである楽天市場において、Web物産展「岐阜県いいもの祭り」を開催し、地域のイメージアップ、県産品・農産物等のプロモーションを実施しました。

(実施期間) 平成22年6月18日(金)～7月20日(火)  
(出展店舗) 36店舗

## 2 地域産業支援センター事業

### (1) 地域活性化ファンド支援事業

基金「岐阜県地域活性化ファンド」の運用益を用いて、地域資源を活用した創業・経営革新につながる多様な取組に対して助成しました。

・助成件数 53件 助成金総額 88,640千円

### (2) 農商工連携ファンド支援事業

中小企業者と農林漁業者の連携(農林水産業と商業・工業等の産業間の連携)を強化し、互いの経営資源の活用による創意工夫を凝らした新商品・新役務の開発等を支援し、地域経済の活性化につながる多様な取組に対して助成しました。

・助成件数 4件 助成金総額 5,086千円

### (3) ひだ・みのじまん振興事業

基金「岐阜県ひだ・みのじまん振興基金」の運用益を用いて、県、市町村が参画する実行委員会等が行う産業文化振興、地域活性化のための事業に対して助成しました。

・助成件数 18件 助成金総額 14,002千円

### (4) 特定鉱害復旧事業

亜炭採掘に起因する地盤沈下等によって生じた被害から原状を回復するため、対象市町が実施する特定鉱害復旧事業に対して助成しました。

・対象地域 中津川市、瑞浪市、可児市及び御嵩町

・助成金の交付 中津川市 4件、可児市 1件、御嵩町 2件

### (5) ぎふ起業家育成塾開催事業

当塾の修了生を対象とした現況報告会及び研修会を開催し、開業後の経営課題等についてのフォローアップを行いました。

- ・現況報告会 11月13日 参加者：6名
- ・研修会 11月27日 受講者：9名、12月4日 受講者9名

#### (6) 海外取引促進事業

企業の国際的な事業展開を支援するため、コンサルティング、情報収集、海外マーケット調査を行い、企業ニーズにあった取引支援を推進しました。

##### ①コンサルティング事業

輸出入取引、技術提携、海外への進出等を推進する企業を支援するため、個々のニーズに応じたコンサルティングを行いました。

企業及び関係機関訪問等を通じて企業ニーズの把握、日々変化する市場情報・各種情報を収集し提供しました。

- ・中国ビジネス個別相談会：50件（相談会：7回）  
（実施日：5/12, 6/1.2, 8/3.4, 8/31.9/1 10/6, 12/15.16, 2/2）
- ・アセアンビジネス個別相談会：25件（相談会：6回）  
（実施日：5/20, 7/15, 9/16, 11/18, 1/20, 2/17）
- ・コンサルティング（往訪）：6件
- ・コンサルティング（来訪等）：6件
- ・企業関係機関訪問：13件

##### ②セミナー・ワークショップ

海外市場動向や企業ニーズに応じたワークショップを実施し、最新の海外市場や投資環境等に関する情報提供を行いました。

- ・中国経済セミナー：8/30(参加者：114名)
- ・中国・ビジネスワークショップ：12/15（参加者：40名）
- ・アセアン・ビジネスワークショップ：1/19(参加者：23名)

#### (7) 海外ビジネス人材養成事業

経済のグローバル化・ボーダレス化への県内企業の対応力強化を支援するため、海外取引に必要な一連の知識や制度を習得する研修等を実施し、県内企業の海外ビジネスに対応できる人材の育成を支援しました。

- ・第1回 輸出入船積実務（基礎編）： 6/2.4 (27名)
- ・第2回 輸出入船積実務（基礎編）： 9/8.10 (27名)
- ・第3回 輸出入船積実務（基礎編）： 1/18.20 (23名)

#### (8) 調査研究事業

県内企業の振興を図るため、情報化、国際化、技術革新など技術や経営環境の変化に対応する諸課題について、中小企業の目線に立った具体的で実効性の高い調査研究を行いました。

##### ①技術や経営環境の諸課題に関する調査研究

その成果を普及し産業の活性化を図るため、県内企業が抱える諸課題について調査研究を行い、その結果を記者発表及びセンターHPに掲載しました。

- ・経営に関するミニレポート（陶磁器）
- ・観光に関するレポート

##### ②地場産業情報の収集・提供に関する調査研究

県内地場産業の基礎的な情報を定期的に収集・整理し、随時情報提供を行いました。

- ・調査対象業種 アパレル、木工、紙、プラスチック、陶磁器、刃物、機械、観光
- ・企業等ヒアリング件数 167件

##### ③景況調査

県内中小企業1,000社に対し、四半期ごとにアンケート調査を実施し、県内の

景気動向の現状と見通しについて調査し、報告書を関係企業・団体、行政機関等に配布しました。

・報告書 各800部

(9) グリーンビジネス創出プロジェクト事業 **地域活性化・生活対策事業**

今後市場拡大が見込まれるグリーンビジネスを振興し、新たな産業として育成することにより、県内雇用の創出を図るとともに、県民の環境意識の高揚と温室効果ガスの削減を目指しています。

(10) エクスポート・ギフト戦略事業 **地域活性化・生活対策事業**

地場産品、農産物及び林産物の市場開拓や販路開拓を目的とした海外マーケティング調査を実施し、今後のターゲットとなる市場を絞り込むと同時に、それらターゲットとなる市場での展示会や見本市に出展する等、企業に売り込みの場を提供することで、県内産業に海外市場展開の契機としました。

### 3 人材チャレンジセンター事業

「人材チャレンジセンター（愛称：ジンチャレ!）」では、年齢に関わりなく、正社員としての就労を望む求職者、特に昨今の厳しい経済情勢、雇用情勢により、離職を余儀なくされた失業者や就職内定率が厳しい状況にある新卒学生等に対する就業支援を関係機関と連携しながら実施しました。また、人材確保に悩む県内中小企業とのマッチングを促進し、中小企業の人材確保を支援しました。

ジンチャレ! 岐阜（本部・岐阜市）及びジンチャレ! 東濃（多治見市）において、中高年齢者を含む全ての求職者に対して、就職相談やセミナー開催等の一貫した就職支援サービスを提供しました。また、U・Iターン希望者の県内就職を促進するための相談会や合同企業説明会等を開催しました。

○月別・圏域別利用者数

	岐 阜	西 濃	中 濃	東 濃	飛 騨	県 外	計
4月	4,361	0	2	515	13	4	4,895
5月	3,812	0	0	554	11	3	4,380
6月	4,091	0	3	595	18	0	4,707
7月	3,690	0	0	481	8	0	4,179
8月	3,982	0	120	392	63	60	4,617
9月	3,783	14	0	466	15	37	4,315
10月	3,428	0	22	392	17	0	3,859
11月	2,945	38	46	495	5	0	3,529
12月	3,346	0	1	361	3	6	3,717
1月	2,731	0	52	377	8	95	3,263
2月	3,225	26	0	502	6	53	3,812
3月	3,972	0	4	617	5	17	4,615
合 計	43,366	78	250	5,747	172	275	49,888

①地域別合同企業説明会

地元企業と地元求職者との合同企業説明会を県内5地域で実施しました。

開催日	開催地域等	企業	参加者
4月 2日	飛騨地域（高山市）	32	95
4月30日	飛騨地域（高山市）	33	207
5月 8日	東濃地域（多治見市）	9	66
6月 5日	東濃地域（多治見市）	10	50
7月 2日	岐阜地域（岐阜市）	11	64

8月28日	中濃地域（可児市）	11	118
11月26日	西濃地域（大垣市）	8	38
計	7回	114	638

②U・Iターン対策の推進

県外へ就職・進学している方を対象に、就職相談、県内求人情報の提供などの相談会や県内企業と県内出身学生との合同企業説明会を開催しました。

- ・U・Iターン就・転職相談会（名古屋2回・東京1回）3回 参加者：147人
- ・他大学でのU・Iターン促進セミナー  
京都産業大学、愛知大学、早稲田大学 3校 参加者：48
- ・他県大学での学内合同企業説明会

開催日	開催場所	企業	参加者
4月26日	立命館大学	6	22
5月13日	長浜バイオ大学	1	6
2月3日	大同工業大学	11	25
2月28日	愛知工業大学	32	38
3月2日	金沢工業大学	5	17
計	5校	55	108

③就職活動セミナー

就職活動のための準備、自己アピールの方法、書類の書き方、面接への臨み方、コミュニケーション力アップ等の就職活動に役立つ各種セミナーを実施しました。

岐阜・東濃・中津川の3ヶ所で開催 203回 参加者：2,064人

④臨床心理士相談

臨床心理士による個別相談（月3回）：利用者136人

⑤市町村へ出張相談サービス

高山市（毎週水曜日）、関市（毎月第2水曜日）において実施：参加者135人

⑥外国人向け相談窓口の設置（毎週2回開催 ポルトガル語通訳）

日系ブラジル人などの利用者数 15人

(1) 若年者地域連携事業（国[厚生労働省]受託事業）

若年失業者やフリーター等の若者を対象に、安定した雇用に結びつけるための合同企業説明会の開催や早期離職を防止することを目的とする定着支援セミナー、職業人講話等を実施しました。

①合同企業説明会

学生、若年求職者を対象とした合同企業説明会の開催、他団体が主催する「就職ガイダンス」等における就職相談や職業興味検査等を実施しました。

- ・しごと発見フェア

8月25日（岐阜市）企業：52社 参加者：629人

12月10日（岐阜市）企業：59社 参加者：886人

2月9日（東京都）企業：12社 参加者：27人

- ・就職ガイダンスへの参加

開催日	名称等	企業	参加者
9月4日	ギフ就職フェア2010	16	43
2月7日	岐阜県企業ガイダンス2012	23	52
3月7日	岐阜県企業ガイダンス2012	24	100
計	3回	63	195

②若年労働者のための定着支援セミナー

県内企業の若年労働者（内定者を含む）の職場定着を図るためのセミナーを開催し

ました。

開催日	開催場所	対象	参加者
4月16日	中津川市	新入社員	45
9月15日	美濃加茂市	新入社員	13
12月7日	揖斐川町	新入社員	23
2月7日	関市	新入社員	18
2月24日	高山市	新入社員	33
3月10日	大垣市	新入社員	15
3月23日	恵那市	新入社員	27
計	7回		174

③フリーター等に対する職業人講話等

フリーター（主に年長者）等の若者に対し、職業人としての基本的な知識を身につけられるよう講話や座談会を開催しました。

開催日	参加者	開催日	参加者
7月16日	9	2月3日	9
8月23日	16	2月16日	14
9月17日	11	3月4日	27
12月8日	7	3月16日	8
12月9日	27		
1月27日	8	10回	136

④就職内定者支援セミナー

県内高等学校等と連携して、新規高卒等就職内定者に職業人・社会人としての基本的資質向上、意識づくりを図るセミナーを開催しました。

高校・専門学校・大学等で開催（21回） 参加者：2,028人

⑤企業向け採用支援セミナー

中小企業の採用意欲を喚起し就業機会を確保するため、経営者等を対象にセミナーを開催しました。

高山市(11/16)、関市(11/19)、大垣市(2/18) 3回 参加者：43人

(2) ふるさとハローワーク就職支援事業（国[厚生労働省]受託事業）

働く意欲があっても就職になかなか結びつかない中高年齢層や再就職を目指す女性を対象として、専任カウンセラーによるキャリアカウンセリングの実施及び県内各地域でセミナー及び企業面談会を開催しました。

①専任カウンセラーによるキャリアカウンセリング等の実施 利用者：23,474人

②中高年向けセミナー

高山市(8/3)、下呂市(8/19)、大垣市(9/14)、岐阜市(9/22) 参加者：60人

③女性の再就職支援セミナー（託児付き）

美濃加茂市(10/14 20)、関市(11/2 10)、土岐市(2/16 23) 参加者：104人

④中高年向け企業面談会 4回

開催日	開催場所	企業	参加者
7月22日	岐阜市（ニ）	3	20
8月31日	下呂市	6	31
10月6日	岐阜市	7	90
10月27日	多治見市（ニ）	4	16
計		20	157

⑤再就職を目指す女性等向け企業面談会 2回

開催日	開催場所	企業	参加者
11月17日	関市	7	20
3月2日	土岐市	8	32
計		15	52

#### 4 戦略企画本部事業

##### (1) 中小企業ライブラリー整備運営事業

図書、データベースなどの市販のメディアを活用し、企業の経営に有用な情報を提供しました。

区 分		提供(貸出)件数	年度末保有件数
情報提供	企業情報	4,780件	13,000社
	新聞記事情報	366件	32,784件
図書等貸出	図 書	722冊	6,821冊
	ビ デ オ 等	981件	3,738件

##### (2) 広報事業

産業経済振興センターの事業内容を周知するため、産経センターニュース及びメールマガジンを発行するとともに、事業案内等を作成し、PRに活用しました。

- ・産経センターニュース 12回(毎月発行)
- ・メールマガジン 25回(定例:各月2回・臨時1回)

##### (3) 情報化基盤整備事業

「情報化基盤整備促進事業」及び「岐阜県情報化基盤整備促進事業」の両基金運用益を活用し中小企業の情報化を支援する活動を行いました。

##### (4) 賛助会員支援事業

賛助会員を優先する事業を実施することにより、会員企業等の支援の一助とするとともに、賛助会員制度の維持拡大を図りました。

##### (5) 岐阜経済交流センター上海事務所運営事業

中国の経済、産業情報等を迅速かつ的確に県民に提供し、経済交流等を活性化するため、次の事業を実施しました。

- ・経済実態調査 中国における市場調査、農産物等の販売促進可能性調査等 19件
- ・地元マスコミへの寄稿 岐阜新聞「ふるさとへの便り」等 6件
- ・便宜供与 県内企業・市町村への情報提供等 29件
- ・その他 岐阜県PR、観光客誘致活動等 51件

#### 5 地域活性化・生活対策事業

地域資源の有効活用や低炭素・環境型設備の導入促進などによる地域活性化を進めるために創設した地域活性化・生活対策事業基金を活用した事業を実施しました。

##### (1) グリーンビジネス創出プロジェクト事業 **再掲**

###### ①グリーンビジネス創出可能性調査

実現性の高いグリーンビジネス創出について、その可能性を検討するとともに、補助金申請の審査を行いました。

審査調査会 3回開催

###### ②グリーンビジネス事業化等総合支援補助金

グリーンビジネスを取り組む事業者に対して補助を実施しました。

- ・ビジネスモデル支援 3件採択
- ・新エネルギー導入等支援 4件採択

(2) エクスポート・ギフト戦略事業

①海外見本市参加支援 **再掲**

情報収集や市場調査、海外企業との商談、代理店・ビジネスパートナー発掘の場と機会を提供するため、次の3つの見本市にブースを確保し、県内企業に提供しました。

- ・FOOD TAIPEI 2010 3社
- ・中国国際工業博覧会 6社
- ・中国華東輸出入商品交易会 6社

②海外プロモーション

韓国で観光物産展を開催することにより、富山・岐阜県両県の多様な特産品を韓国に紹介し、県産品の消費拡大の足掛かりとするとともに、観光DVDの放映やパンフレット配布などのPRを展開、韓国での富山・岐阜の知名度のアップを図りました。

富山県・岐阜県観光物産展（韓国/ソウル） 10/8～28 3店舗1週間づつ

③セミナー開催事業

中小企業が海外進出、販路拡大を成功するための経営戦略、人材活用について、アドバイスを聴くセミナーを開催しました。

- ・海外販路開拓・調達セミナー 11/4（参加者：100名）
- ・中国ビジネスセミナー 2/10（参加者：131名）

④岐阜県農林水産物輸出促進協議会負担金

- ・農産物の海外市場開拓を展開する協議会への経費負担を行いました。

⑤森の恵み海外等展開支援補助金（岐阜県木材協同組合連合会、岐阜県森林組合連合会）

- ・林産物の海外市場開拓を展開する森林、木材関係団体への助成を行いました。

**6 緊急雇用対策事業 **再掲****

現下の厳しい雇用情勢の中、緊急雇用対策として、地域の求職者等に対して、臨時的・一時的な就業の機会を提供するとともに、将来を担う地域の人材を育成する事業を実施しました。

(1) 地場産業販売力強化人材育成事業

求職者の就職促進と地場産業の販路拡大、取引拡大に向けた販売力強化を目的として、求職者2名に対しOJTとOff-JTを実施し、地場産品の販売力を強化できる人材の育成を行いました。

**7 設備導入事業（特別会計事業）**

(1) 導入事業

県内に工場または事業所を有する個人又は会社で、設備の導入資金を銀行その他一般の金融機関から融通を受けることが困難で、かつ賦払割賦料、リース料の支払いの見込みが将来性等からみて確実と認められる小規模企業者等に対して援助し経営基盤強化の支援を行いました。

①計画及び実績

(金額単位：千円)

区分	計画	申請		決定		決定比率(%) (B/A)×100
		企業数	金額(A)	企業数	金額(B)	
設備資金貸付事業	0	0	0	0	0	0.0
小計	0	0	0	0	0	0.0

設備貸与事業	割賦事業	200,000	19	235,935	14	136,631.5	57.9
	リース事業	200,000	9	118,834.5	5	61,968.5	52.1
小計		400,000	28	354,769.5	19	198,600	55.9
合計		400,000	28	354,769.5	19	198,600	55.9

②決定企業の業種別内訳

(金額単位：千円)

区 分	業 種	決 定		合計金額に対する比率 (%)
		企業数	金 額	
資金貸付事業		0	0	0.0
	計	0	0	0.0
設備貸与事業	建設業	1	2,625	1.3
	製造業	8	75,211	37.9
	運輸業	5	80,486	40.5
	卸・小売業・飲食店	1	4,042.5	2.0
	その他(サービス業等)	4	36,235.5	18.3
	計	19	198,600	100.0
合 計	建設業	1	2,625	1.3
	製造業	8	75,211	37.9
	運輸業	5	80,486	40.5
	卸・小売業・飲食店	1	4,042.5	2.0
	その他(サービス業等)	4	36,235.5	18.3
	計	19	198,600	100.0

③平成22年度償還金等回収状況

(金額単位：千円)

区 分	償還(リース)			未収債権残高		年度未償権に対する未収債権率(%) B/(A+B)×100	
	企業数	金 額	年度未残高(A)	企業数	金 額(B)		
設備資金貸付事業	54	176,818	435,207	0	0	0.0	
小 計	54	176,818	435,207	0	0	0.0	
設備貸与事業	割賦事業	88	267,038	433,812	21	117,788	21.3
	リース事業	109	234,610	538,794	23	179,041	24.9
小 計	197	501,648	972,606	44	296,829	23.4	
県単設備貸与事業	割賦事業	1	484,796	86,059	0	0	0.0
	リース事業	0	0	0	2	44,207	100.0
小 計	1	484,796	86,059	2	44,207	33.9	
合 計	252	1,163,262	1,493,872	46	341,036	18.5	

\*割賦事業の未収債権残高は、未収償還金(元金)、未収割賦損料(利息)、未収損害賠償金(契約解除債権)の合計です。

\*リース事業の未収債権残高は、未収リース料、未収規定損害金(契約解除債権)の合計額です。なお、未収規定損害金は、設備貸与事業40,481千円、県単設備貸与事業44,207千円です。

(2) 指導管理事業

本制度の利用促進を図るため、情報誌等に掲載してPRを図るとともに、中小企業が所有している遊休設備を当センターホームページ及び「産経センターニュース」で公開

して、紹介・あっせんを実施しました。

また、貸与企業のうち、約定の償還が困難な企業に対して、円滑に償還させるべく当該企業を訪問して、債権管理、指導を実施しました。

①貸与制度PR

・商工会議所、商工会向け説明会 3回

②遊休設備の紹介あっせん 12回

③債権管理企業への訪問 81件

④相談、指導 45件

## 8 ベンチャー企業等支援事業（特別会計事業）

### (1) ベンチャー企業支援事業

「ベンチャー投資協働会議」を開催し、各投資事業有限責任組合の無限責任組合員、県、センターの三者が一体となって投資企業の状況を把握するとともに、支援する方策等を検討しました。（3回開催）

### (2) 地域ベンチャーキャピタル支援事業

県内産業に対する投資を拡充し、県産業の活性化、新産業の創出、育成及び雇用の確保、創出を図るため、平成16年度に設立した投資事業有限責任組合（4組合）に県からの借入金4億円を出資し、県内に事業所を有し、株式公開を目指す中小・ベンチャー企業に対する投資による支援を実施しています。

平成22年度の投資実績はありません。

#### ①投資実績

投資組合数	4組合
出資金総額（組合全体）	20億円
うち産業経済振興センター	4億円
事業期間	平成16年12月～26年12月 (1組合は22年7月解散)
投資企業数	16社
株式公開企業数	1社
倒産・回収不能数	2社
投資金額	4.37億円
組合管理報酬累計額	3.01億円
うち産業経済振興センター	0.59億円
損益累計額	△4.97億円
うち産業経済振興センター	△1.10億円
組合から産経センターへの組合財産分配済額	0.44億円

H22.12.31決算時点

#### ②組合ごとの内訳

組 合 名／無限責任組合員	出資金総額（内、センター出資額）	投資企業数	公開企業数	損益(センター出資分)
投資事業有限責任組合岐阜県一十六第2号 ／十六キャピタル(株)	6億円(1億円)	7	1	
共立ぎふサセスマインド投資事業有限責任組合 ／共立キャピタル(株)	6億円(1億円)	8	0	
ぎふチャレンジファンド投資事業有限責任組合 ／ぎふしん総合ファインズ(株)	6億円(1億円)	5	0	現在、運用中であり、 損益額が確定してい

がんばれ岐阜ファンド 投資事業有限責任組合 (H22/7解散) /チャレンジ・ジャパン・インベストメント(株)	2億円(1億円)	3	0	ないため、合計のみとする。
合 計	20億円(4億円)	23	1	△110,392 冊

※投資・公開企業数は延べ数

# 貸借対照表総括表

平成 23 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

	合 計	一般会計	設備導入事業 特別会計	ベンチャー企業等支 援事業特別会計	外郭団体等不正 資金返還特別会計	内部取引消去
<b>I 資産の部</b>						
1 流動資産	2,400,096,943	770,261,153	1,616,458,115	9,686,724	3,690,951	0
2 固定資産	9,789,455,451	8,549,624,986	970,161,534	284,760,091	0	-15,091,160
(1)基本財産	8,000,000	8,000,000	0	0	0	0
(2)特定資産	9,001,037,822	8,530,574,905	423,303,690	47,159,227	0	0
(3)その他の固定資産	780,417,629	11,050,081	546,857,844	237,600,864	0	-15,091,160
資産合計	12,189,552,394	9,319,886,139	2,586,619,649	294,446,815	3,690,951	-15,091,160
	0					
<b>II 負債の部</b>	0					
1 流動負債	644,405,605	555,682,349	87,567,551	0	1,155,705	
2 固定負債	9,771,724,333	6,093,203,245	2,633,093,724	1,060,518,524	0	-15,091,160
負債合計	10,416,129,938	6,648,885,594	2,720,661,275	1,060,518,524	1,155,705	-15,091,160
	0					
<b>III 正味財産の部</b>	0					
指定正味財産	2,342,512,625	2,335,218,485	7,294,140	0	0	
(うち基本財産への充当額)	8,000,000	( 8,000,000)	( 0)	( 0)	( 0)	
(うち特定資産への充当額)	2,327,218,485	( 2,327,218,485)	( 0)	( 0)	( 0)	
一般正味財産	-569,090,169	335,782,060	-141,335,766	-766,071,709	2,535,246	0
(うち基本財産への充当額)	0	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	
(うち特定資産への充当額)	439,309,266	( 117,698,755)	( 274,451,316)	( 47,159,195)	( 0)	
正味財産合計	1,773,422,456	2,671,000,545	-134,041,626	-766,071,709	2,535,246	0
負債及び正味財産合計	12,189,552,394	9,319,886,139	2,586,619,649	294,446,815	3,690,951	-15,091,160

## 正味財産増減計算書総括表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	設備導入事業 特 別 会 計	ベンチャー企業等支 援事業特別会計	外郭団体等不正 資金返還特別会計	内部取引消去
<b>I 一般正味財産増減の部</b>						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益	1,556,072,165	1,015,922,120	545,080,128	2,053,481	1,141	-6,984,705
(2) 経常費用	1,508,567,311	966,763,419	545,809,317	1,823,575	1,155,705	-6,984,705
当期経常増減額	47,504,854	49,158,701	-729,189	229,906	-1,154,564	0
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	16,069,029	7,528,500	0	8,540,529	0	0
(2) 経常外費用	7,081,780	969,530	5,638,560	473,690	0	0
当期経常外増減額	8,987,249	6,558,970	-5,638,560	8,066,839	0	0
当期一般正味財産増減額	56,492,103	55,717,671	-6,367,749	8,296,745	-1,154,564	0
一般正味財産期首残高	-625,582,272	280,064,389	-134,968,017	-774,368,454	3,689,810	0
一般正味財産期末残高	-569,090,169	335,782,060	-141,335,766	-766,071,709	2,535,246	0
<b>II 指定正味財産増減の部</b>						
当期指定正味財産増減額	436,189	-3,100,171	3,536,360	0	0	0
指定正味財産期首残高	2,342,076,436	2,338,318,656	3,757,780	0	0	0
指定正味財産期末残高	2,342,512,625	2,335,218,485	7,294,140	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	1,773,422,456	2,671,000,545	-134,041,626	-766,071,709	2,535,246	0